

市民の森・散策路清掃活動

日 時; 11月8日(日)、
午前10時～11時

集合場所; 市民の森、
湿地域の広場

新橋市民の森自由散策路コースと観察のポイント

自由散策路は2コースあります(図1)。せせらぎの道を通って弥生の杜墓地手前の入り口から上り坂の樹林区のコース No.1 と、広場へと続く入口 No.2 です。各コース周辺エリア No.1~No.20 の観察ポイントが表1に示されています。

図1のコース No.1 ではエリア No.2 からスタートして、No.4の南側のシラカシ、No.5のイノデや他のシダ、ヤブミョウガなどが観察されます。

図2のコース No.2 では広場前の休耕田の湿地周辺で、エリア No.11にオギ、ノカンゾウ、No.12に南側斜面の林床にアカタテハ、ヤマトシジミが観察されます。No.13はシャガの遠景、No.14の広場にはホトトギス、また周辺にジュズタマ、No.15,16には表1に示された飛んでいる種々の鳥類などが観察されます。

表1 新橋市民の森自由散策路コースの観察のポイント

エリア No	観察ポイント
1	キンラン、ギンラン、マンリョウの観察
2	美しい竹林景観
3	エリア2からのスタートが理想
4	南側のシラカシなどの必要性(ヤマクダマキモドキ他)
5	エリア5の森が南側からの日当たりを調整して、イノデや他のシダ類が守られる
6	シラカシの幼木群落を観察
7	極性林へ向かう景観の観察
8	カケス、アオゲラ、ヤマガラ、クロヒカゲが観察できる
9	美しい植林地と景観の観察
10	大型アゲハチョウの「チョウ道」となっている場所で、定点でモンキアゲハ、クロアゲハ、カラスアゲハ、ナガサキアゲハが観察できる
11	オギ、ノカンゾウの観察
12	南側斜面の豊かな林床の観察(アカタテハ、ヤマトシジミ)
13	シャガの観察
14	クロコノマチョウ、ジュズダマの観察
15	ウグイス、コジュケイ、クロジ、アオイトトンボの観察
16	カワセミ、コサギ、ハクセキレイ、ギンヤンマ、ドジョウ、ヒメゲンゴロウの観察
17	クロジ、ルリビタキ、ムラサキシジミの観察
18	シラカシがエリア14の林床を守っている
19	クサイチゴ、キジバト
20	サワラ林がエリア13の林床を守っている

表1及び図1は「新橋市民の森保全管理計画(2014.3),chapter8, p54,55」より、横浜市環境創造局みどりアップ推進課の許可を得て一部修正のうえ引用しました。

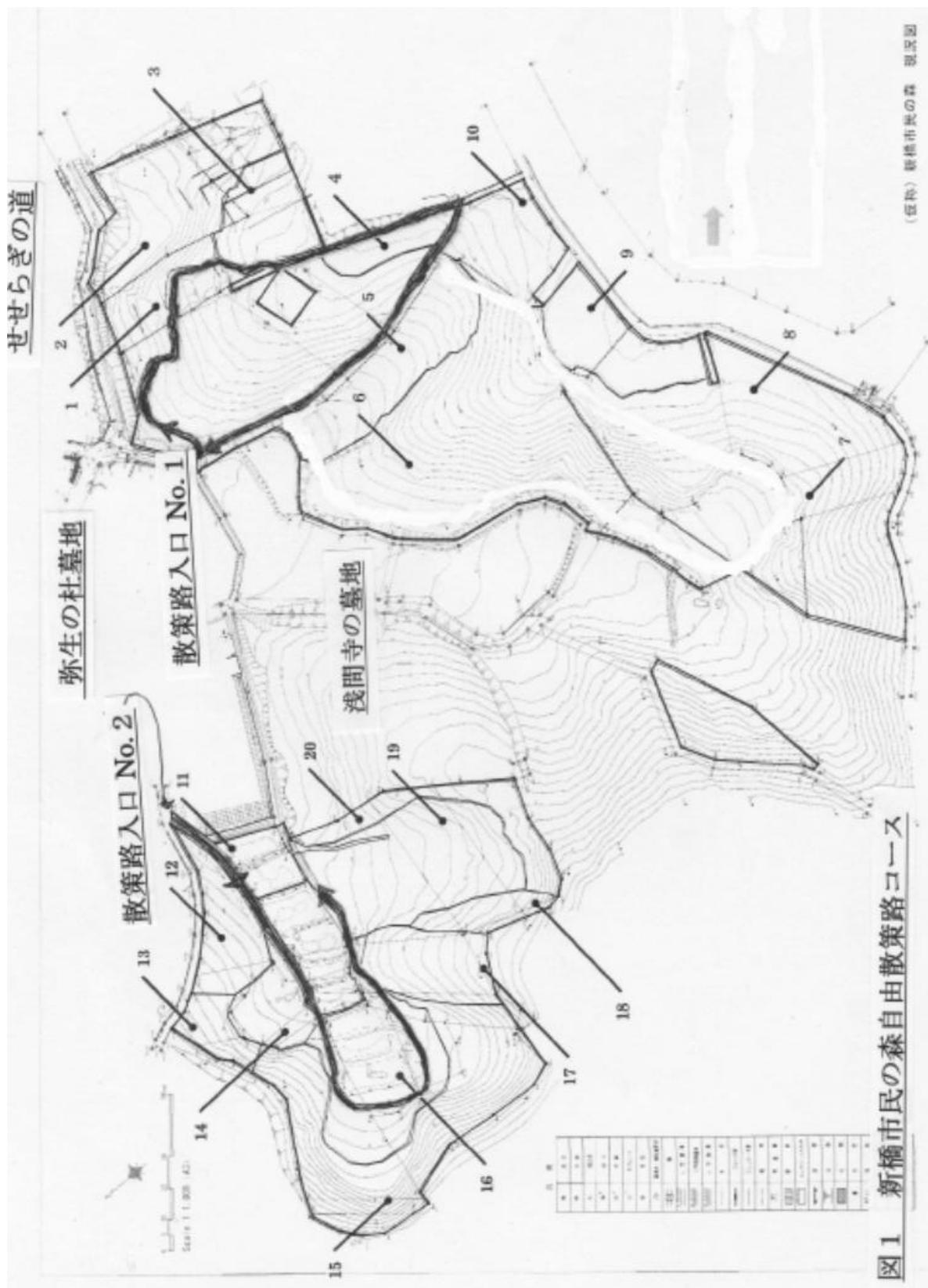


図1 新橋市民の森自由散策路コース

(佐藤) 新橋市長の森 状況図